

	19：00～20：00	夕食
	20：00～21：30	MTG
	21：30～	洗濯等就寝準備（22：30～就寝）
第3日目 7月27日（日）	6：30～ 7：30	起床・朝食・準備
	8：00～	移動（鳥屋野総合体育館）※タクシーに乗る
	9：00～12：00	強化試合（VS 開志国際高等学校）、交流会
	12：00～13：00	昼食
	13：00～15：00	午後の部
	15：00～16：00	クールダウン
	16：00～	解散

【2日目と3日目の内容】

2025年7月26日（土）～27日（日）、デフバスケットボール男子日本代表は、新潟市にて強化合宿を実施いたしました。本合宿は、東京2025デフリンピック本番に向けた貴重な強化機会の一環として、新潟県の強豪校である開志国際高等学校との強化試合を中心に、実戦形式でのトレーニングを行いました。

（強化試合の結果）

- ・7月26日（土） 開志国際高等学校 79 - 82 日本代表
- ・7月27日（日） 開志国際高等学校 89 - 94 日本代表

2日間にわたる試合は、いずれも接戦の末に勝利を収め、チームとして大きな自信と収穫を得ることができました。正確なパス回しやアイコンタクト、サインを活用した独自の戦術が随所に見られ、チームとしての連携力が着実に高まっていることを実感する内容でした。

また、合宿としてはまだ2回目の実施ではありますが、選手同士のコミュニケーションも深まり、戦術理解の共有や意識の統一が進みました。あわせて今後の課題も明確になり、次回の大阪合宿に向けたテーマ設定にもつながる有意義な時間となりました。

【展示ブース・勉強会・交流イベントも開催】

会場ロビーでは、デフリンピック・デフバスケットボールの魅力を伝える展示ブースを設置させていただきました。パネルやグッズ展示などを通じて、デフバスケットボールの競技の特性や楽しさを多くの来場者に発信しました。さらに試合後には、選手と来場者との交流会も実施し、写真撮影やサイン会、手話での会話を通じて、温かい交流のひとつとなりました。デフバスケットボールを「見て楽しむ」だけでなく、「知って・触れて・つながる」機会を提供することで、地域とのつながりも深めることができました。

Bリーグ・秋田ノーザンハピネッツ（B1）の大塚様にもお越しいただき、選手たちのプレーをご覧いただきました。貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。